



1 年間600万人余りが訪れる善光寺。入母屋造りの本堂は国宝で江戸時代中期の寺院建築の傑作といわれる。  
2 白骨温泉。鎌倉時代には開湯しており、胃腸病や婦人病などに効能を持つ。  
3 信州には山の起伏を利用して多くのスキー場があり、冬にはスキー客でにぎわう。



# 信州へ55分

## 静岡―松本便が就航

株式会社フジドリームエアラインズ（FDA）の定期便は10月31日、静岡―松本線に就航。これにより、富士山静岡空港からわずか55分で信州まつもと空港へ到着することができるようになりました。ぐんと近くなった信州へFDAに乗りこえて足を運んでみてください。

問い合わせ先 観光空港室 鈴木 053-2623  
〒410-0001 松本市、松川町、信州、長野県観光協会  
株式会社フジドリームエアラインズ



国宝松本城

10月16日、FDAが主催した静岡―松本のデモフライトで信州まつもと空港へ飛び、取材をしました。  
富士山静岡空港を飛び立ち南アルプスの雄大な峰々を眼下にフライトを楽しんでいると、あっと言う間に信州まつもと空港へ到着。  
空港を出るとりんご畑が広がり、その光景に「信州へ来た」という実感が湧きました。  
松本市内には、松本城があり、城下町らしい古い町並みも残されています。  
自然豊かで、今と昔が融合する信州。知れば知るほど、何度でも訪れたくなります。

## 信州のうまいもん



●信州そば  
そばは高冷地の土地を好むことから、信州の風土が適しており、多く生産されている。

●野沢菜漬け  
信越地方で栽培される野沢菜の漬物。そのまま食べてもご飯と一緒に食べてもおいしい。

●味噌マカロン  
信州で人気の新しいスイーツ。卵白を泡立てたメレンゲに信州味噌を塗って焼き上げた。

●信州味噌  
長野県を中心に生産されている、米麹と大豆でつくる味噌で、淡色で辛口が特徴。



●雷鳥の里  
欧風せんべいにクリームをサンド。北アルプスの雷鳥をイメージして作られたお菓子。



## 姉妹都市松川町も近くなりました

牧之原市と姉妹都市の松川町（長野県下伊那郡）は、松本市の南に位置するりんごの産地。11月頃から12月上旬まで、3,000ha級の南アルプスや中央アルプスを眺めながらりんご狩りを楽しむことができます。りんご狩りの後は、町営温泉宿泊施設「清流苑」で体をリフレッシュ。松本市から松川町へも足を伸ばしてみてください。

## 城下町松本とアルプスの郷散策（1泊2日モデルコース）

- 1日目 富士山静岡空港（8：45発）＝信州まつもと空港（9：40着）＝松本城・城下町散策（10：40着／14：40発）＝酒蔵（亀田屋酒造店 酒遊館）・味噌蔵（石井味噌）見学（15：00着／16：00発）＝宿（16：30着）
- 2日目 宿（8：00発）＝大王わさび農場（8：40着／9：40発）＝安曇野アートめぐり（10：10着／12：30発）＝信州まつもと空港（13：30着／14：15発）＝富士山静岡空港（15：10着）

●信州まつもと空港から近いスキー場  
乗鞍高原温泉スキー場、乗鞍高原いがやスキー場、野麦峠スキー場、あさひプライムスキー場



松本市の中町通り。なまこ壁が続く情緒溢れる街並み。城下町の歴史と文化が堪能できる。



安曇野の大王わさび農場。わさび漬けづくり体験やわさびづくしの料理が楽しめる。



静岡―松本便の新路線就航を記念して10月31日、富士山静岡空港で記念セレモニーが執り行なわれた。



●わさびソフトクリーム  
大王わさび農場で人気のソフトクリーム。辛くなく、食べると口の中でほんのりとわさびの香りが広がる。